

2025年10月17日

各位

不動産投資信託証券発行者名 東京都千代田区神田駿河台二丁目 3 番 11 号

ヒューリックリート投資法人

代表者名 執行役員 - 寸 木 和 朗 (コード: 3295)

資産運用会社名

ヒューリックリートマネジメント株式会社

代表者名 代表取締役社長 一寸木和朗

問合せ先 取締役 CFO 企画管理

本部長兼財務企画部長 待 場 弘 史

(TEL. 03-5244-5580)

# 資金の借入れ (グリーンローン等) に関するお知らせ

ヒューリックリート投資法人(以下「本投資法人」といいます。)は、下記のとおり、資金の借入れ(以下「本借入れ」といいます。)について決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

## I. 資金の借入れの内容

### 1. 本借入れの内容

区分	借入先	借入金額	利率 (注2)	借入実行 予定日	借入方法	返済期限	返済方法 (注6)	担保
短期	株式会社みずほ銀行	10億円	基準金利(全 銀協1ヶ月日 本円TIBOR) に 0.20 % を 加えた利率 (注3)	先を貸 人とで 2025年 月 27日 で締糸 10月29日 定の値 ターン賃 契約に	左記借入 先をとする 2025年10 月27日付 で締結予	2026年 10月29日	期限	無担保無保証
長期	株式会社りそな銀行 (グリーンローン) (注1)	20億円	基準金利に 0.210%を加 えた利率 (注4) (注5)		定ター契づれの一ン約く個ム貸に借	2030年10月31日	一括 弁済	

- (注1) 当該借入れは、サステナビリティファイナンス・フレームワーク(以下「本フレームワーク」といいます。) に基づく「グリーンローン」による調達となります。なお、本フレームワークの詳細については、本投資法 人のウェブサイト「サステナビリティファイナンス」(下記 URL 参照)をご参照ください。https://www.hulic-reit.co.jp/ja/esg/greenfinance.html
- (注2) 借入先に支払われる融資手数料等は含まれていません。
- (注3) 利払日は、2025年10月31日を初回として、以後元本弁済日までの期間における毎月末日並びに元本返済期日(同日が営業日でない場合は翌営業日とし、当該日が翌月となる場合には直前の営業日とします。)です。利払日に支払う利息の計算期間に適用する基準金利は、各利払日の2営業日前(初回の計算期間は借入実行日の2営業日前)の時点における一般社団法人全銀協 TIBOR 運営機関が公表する1ヶ月物の日本円 TIBOR (Tokyo Interbank Offered Rate)となります。かかる基準金利は、利払日毎に見直されます。但し、計算期間が

1ヶ月に満たない場合、又は、1ヶ月を超えた場合は、契約書に定められた方法に基づき算定される当該期間に対応する基準金利となります。基準金利である全銀協の日本円 TIBOR の変動については、一般社団法人全銀協 TIBOR 運営機関のホームページ(https://www.jbatibor.or.jp/rate/)でご確認下さい。

- (注4) 利払日は、2026年1月30日を初回として、以後毎年1月、4月、7月及び10月の各末日並びに元本返済期日(同日が営業日でない場合は翌営業日とし、当該日が翌月となる場合には直前の営業日とします。)です。
- (注5) 本借入れの原資産において一定のグリーン適格認証を取得され、また維持されている場合等の要件(以下「適合要件」といいます。)を充足する場合、各利息計算期間について、日本銀行が定める気候変動対応を支援するための資金供給オペレーション基本要項(以下「気候変動対応オペ」といいます。)に基づいて算出される基準金利が適用されます。但し、適合要件を充足しなくなった場合等には、契約書に定められた方法に基づき算定される当該期間に対応する基準金利となります。気候変動対応オペの基準金利については、日本銀行のホームページに掲載の「気候変動対応を支援するための資金供給オペレーション」(https://www.boj.or.jp/mopo/measures/mkt\_ope/ope\_x/index.htm)でご確認下さい。
- (注6) 上記借入れの実行後返済期日までの間に、本投資法人が事前に書面で通知する等、一定の条件が成就した場合、本投資法人は、借入金の一部又は全部を期限前返済することができます。

#### 2. 本借入の理由

下記「3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期/(2) 調達する資金の具体的な使途」に記載の借換え資金に充当するためです。また、本借入れの実行により、既存取引先金融機関との強固かつ安定的な取引関係を維持しつつ、借入金の長期化とマチュリティ分散(返済期限の分散化)が進展します。

- 3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期
  - (1) 調達する資金の額

30 億円

(2) 調達する資金の具体的な使途

2025 年 10 月 29 日に返済期限を迎える 2020 年 10 月 23 日付で公表の「投資法人債(グリーンボンド)の発行及び借入金の期限前弁済に関するお知らせ」に記載の投資法人債30 億円の借換え資金に充当します。

(3) 支出予定時期

2025年10月29日

#### 4. 本借入れ後の有利子負債の状況

(単位:百万円)

		本件実行前	本件実行後	増減
	短期借入金 (注)	0	1,000	1,000
	長期借入金 (注)	176,016	178,016	2,000
借入金合計		176,016	179,016	3,000
投資法人債		18,000	15,000	<b>▲</b> 3,000
借入金及び投資法人債の合計		194,016	194,016	0

(注) 短期借入金とは借入実行日から返済期日までの期間が 1 年以内のものをいい、長期借入金とは借入実行日から返済期日までの期間が 1 年超のものをいいます。なお、各時点において返済期日まで1年未満の長期借入金についても、長期借入金に含みます。



Ⅱ. その他投資者が当該情報を適切に理解・判断するために必要な事項

本借入れの返済等に関わるリスクに関して、2025 年 5 月 26 日提出の有価証券報告書「第一部ファンド情報/第1ファンドの状況/3 投資リスク」に記載の内容に変更はありません。

以上

\*本投資法人のホームページアドレス : https://www.hulic-reit.co.jp/